

日本健康科学学会第36回学術大会における 新型コロナウイルス感染予防対策について

日本健康科学学会第36回学術大会事務局

令和3年7月3日

【WEB 開催について】

- ① 本学術大会は WEB 開催のため、演題発表者のみ映像撮影会場へ入場することができます。感染対策を徹底するために、一般参加者および共同演者の会場へのご来場及びご入場をお断りしています。
- ② 演者には準備時間と出演時間に限定して会場へ入室して頂き、それ以外の時間は会場外での滞在をお願いします。
- ③ 感染対策の有効性を維持するため、大会長の判断により下記の対策を変更する可能性があります。

【会場内での感染予防対策】

- ① 消毒の徹底
演者が間接的に接触する可能性のある個所(座席、パソコン、マイク等)については、1公演に1回ごとにアルコール消毒を行います。
- ② 換気の徹底
施設規定にのっとり会場の換気を行います
- ③ 座席間の空間の確保
各座席間で 50cm 以上の距離を確保するよう配置します。
- ④ 運営スタッフとの接触防止
ご挨拶時や検温時等に、演者と運営スタッフが直接に、または、検温器を通じて、演者と接触することがないように対応させていただきます。

【運営スタッフの感染予防対策】

- ① 出勤前の検温・確認
- ② 体調不良時の出勤停止
- ③ 会場入室時の手指の消毒の徹底
- ④ 1公演ごとの手指の消毒の徹底
- ⑤ マスク着用及び咳エチケットの励行
- ⑥ 演者との接触をしない対応の実施

【演者へのお願い】

- ① ウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ② ご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。
- ③ 会場入室時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。